THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻第十號

大正六年三月九日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□浪費の多い生活 時事週評……小橋三四子
□獨逸婦人の大著「母たること」の研究……富士川博士
□一人一評‖岡田操子……村生
□名物教授「教壇上の下田歌子女史」……民子
□逆戻りの思想生活……馬場孤蝶
□桑港で追はれた醜業婦……
□佛蘭西尼僧の勤儉生活……K子
□新奇衝突物語「お經と祈禱」……近藤浩
□職業案内「產婆」……
□適應性を養へ……
□臺所の殘物で鷄を飼ふ法……原田嘉次郎
□季節料理……出むめを
□古コートから仕立た學校服……
□光秀の妻……
□短歌「黑髮」……安中花子
□小說「力」……木內錠子
□新刊紹介……
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

高貴

使へば使ふ程生々く
さした素顔の美を
増す歐米最新化粧
料オキシナー

昨今の寒空に
皆様のお肌のアレ
を防ぐには是非最
新發明のオキシナ
ーを召せ

白美

衛生

御料

本品の
五大特色

▲純粹過酸化水素ヲ含ム
▲漂白消毒力強ク無害安全也
▲脂肪分ヲ含マズ發毛ヲ促サズ
▲泌マズ痛マズ反應ヲ起サズ
▲使用簡便ニシテ携帶便也

定價
大瓶 金四十錢
小瓶 金二十錢
送料 四錢

本舖
東京赤坂溜池
オキシナー商會
電話新橋三六二六番
振替東京三四〇〇九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

浪費の多い生活

□塵芥箱より五十圓

某女學校の寄宿舍の塵芥箱を窺いた一人の牧畜家が、この塵芥を貰ひ受ける事が出來れば、月々五十圓を差上げてもよいと申したさうです。僅か一女學校の廢物にも五十圓の黃金ありとすれば、一町一村乃至日本全國には、どれ程の黃金になるべきものが光らずに終つて居るかを思はれます。

□日本婦人は大名の姬樣

この一兩年の變調な景氣で、幾分日本の富が增したとは云ふもの丶、なほ世界の富國から見れば、貧乏國の列を離るゝ事、遠からぬ我が國であります。然るに此處に英佛獨を初め、米國、支那等の婦人と共に日本婦人を一堂に集めて見れば、金錢にかけては日本婦人は恰度大名の姬樣のやうに、至極寬大な處があります。日本人の習慣上からは、其の寬大な點を快く思ひますが、更らに因襲を離れて見れば、物の浪費といふ罪惡を犯して居る事が、多々あります。

□佛蘭西尼僧の生活

本誌に揭げてある佛蘭西の尼僧達も、世間と絕緣した事ろ偏狹な生活を送つてゐるもの丶、勤儉は人の本務として、神の前に缺くべからざる勤行の一つと心掛けて居るらしうございます。それ故寸尺の空地があれば、菜の種子なり、花の種子なり蒔きます、山野に遠足に出掛けて、數珠を道は念佛を稱へながら、辿り着いつまぐつて居つても、腰をた先きに行つて、どつかと腰を下ろすと同時に、衣囊から編物を取出して編むといふやうに、己のが住ふ周圍には、土地と云はず、時間と云はず、浪費することを一つも許さぬ心掛けがあります。

□英國人氣質

英國人等になると、浪費する事を、非常な下品な事として排斥して居る風が見えます。「あの婦人はきつと米國の成金に違ひない」と云へば、綺羅を飾る婦人を指彈する言葉です。或る金持ちが銀行の破產に逢ひ、預金の全部を失つた時には、スパルタ魂を出して、八の字一つ寄せなかつたが、不用になつた預金帳の白紙を家の者が破つた時には、「そんな浪費をしてはならぬ」と大怒りに怒つたといふ挿話が、エリオット女史の書いた小說か何かに見えて居ります。かういふ心情は、廿世紀の今日でも、一般英國人の魂に刻み込まれて、消えぬ處です。

□經濟上手な獨逸婦人

獨逸婦人の經濟上手に至つては、何人も認むる處であります。馬鈴薯、人參、林檎の皮等でも、むざとは捨てず、これ等から滋養になるスープを取る事を考へたり、成るべく燃料を少し費して、煮沸する方法を工夫したりするさうです。日本の名流夫人となつて東京に住はるゝ獨逸婦人方を見ても、實に日本婦人の氣付かぬ細やかな點に注意して生活せられ、過去三十年間に魚の相場はどう變動し、肉はどう野菜はどうと記錄を見るやうに話されます。そして日本の品を用ひて、洋風料理を工夫し、洋服を作り、住居の改良を行つて居られ、何れも少なからぬ畜財をして居られます。

□生活の縮少に非ず

日本婦人は浪費を省み、これを轉じて黃金にするといふ心掛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

けよりも、畜財する人は、寧ろ儉約一方に傾いて金を畜め初むると、遂には物質的にのみ心を疲らせて、精神上の糧となるべき書物を讀むことも、修養することも、慈善をすることも忘れたがる傾きがあります。浪費を謹むとは、生活を縮める意味ではなく、廢物をも有用なるものとして、我が生活の一部に加へることで、寧ろ人間生活を深く、且つ豊かならしむる道であります。

□家族制度と依頼心

多年家族制度の下に養はれた日本人には、依頼心が強うございます。「親のものは子のもの」といふ考へが、獨立した後も去りません。それ故遠い慮りを以て、備へある生活をする者は尠く、多くは行き當りばつたりに、右から入つた金を左に出して暮らして居ります。一朝夫が職業を離れ、或は一家が破産の憂き目に遇つた場合には、多くの子女と共に路頭に迷ふか、親戚知己を頼つて、寄生生活をするか、二途を出ないのであります。

□一段の活氣を添える道

臺所の廢物を利用して、鷄を飼ひ、豚を飼ふのは、大した時間や手數を要する事ではありますまい。家事の餘暇に少しづゝ手馴れて居れば、必要のあつた場合、更らに擴張して、職業としても營んで行く事が出來ませう。もし幸ひに必要がないとしても、三錢の卵子を一錢五厘で得る事が出來れば、永い間には大して經濟の違ひがある筈です。こうして金を生んで、自分の會費や書籍を買ふ金に充てたら、我が婦人界も、必ず一段の活氣を添えて參らうと存じます。（三四子）

時事週評

□支那の政爭

段總理は四日午前十時、黎總統に謁見し、國務院會議にて決定せる獨支斷交に對し、議會に報告前裁可を要求せるに、圖らずも總統はこれを拒絶したるより、段氏は憤然退席して直ちに辭職し、天津に去りました。こは單なる政爭とのみ見る事能はず、其の裏には、段總理を通して、日本及び聯合國側の對獨參戰に引入れんとしたるに對し、獨逸米國が私かに黎總統を説いて、これを拒絶せしめたる政變の優勢なるを語るものとして、外交上多くの注目を惹く處となりました。

□教育會の活動取締案

別項時事欄に詳細報道してありますやうに、今回教育會では、兒童の教育を本位として、活動寫眞の取締り方を其の筋へ建議することゝなりました。淺草の活動寫眞館を見て、餘り下劣な趣味に驅促するやうな事は屢々ありますから、も少しフイルムの檢査、說明筋書の檢閲を嚴にしたいとは望みますが、教育上の立場から餘り細目に亘つた制裁を官憲の手で以て行ふさするのは、却つて法綱を多くする許りで、厄介な事にはなりますまいか。例へば十四歳以下

二

の子供は、夜間絶對に活動に入る事を禁ずとしたら隨分不自由な事も起つて參りませう。それよりも教育上、營業者に加へなければならぬ制裁を主にして、その他保護者教育者が、監督の下に取締ることが出來るものは、成るべく官憲の手を借らぬやうにしたいものです。

□神近市子の公判

神近市子は遂に四ヶ年の懲役に處せらるゝ事となりました。白刄を揮つた一事を除けば、罪は却つて大杉や野枝に多分にあるのでせうに。既に公判廷に於て處罰があつた市子に對しては、其の處罰を通して復活せんことを望みます。幸に法網を逃れたる大杉や野枝に對しては、社會の風上に置かれぬ丈けの嚴しい制裁を社會が與へたいものです。

□現在の華族數

柳澤伯の獨立經營になる、私立統計研究所の調査によると、大正四年十二月には公卿華族百三十四、大名華族三百七十九、新華族五百十五合計九百廿八家の公侯伯子男爵が皇室の藩屏として日本國内に散在して居つて其人口六千九十九名、内男三千八十九、女三千十であるさ申します。これ等を個人々々に就て言へば、行衛不明で殆ど捜索の手のつけられないものも隨分あり、乞食にまで落魄した華族さへもある由です。近頃面白い研究であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

獨逸婦人の大著「母たること」の研究

文學博士 醫學博士 富士川游

口近く到着した一書
戰爭の爲、久しく獨逸の書物輸入が杜絶えて居りました處、近く一書が手許に到着致しました。これは可成り大部のもので「母たること」と申し、ドクトノクリーゲルの夫人アデレ、シイベル女史の著書でありま
常に婦人問題に興味を
る處から、最きに同女
た「子供に關する研
、私かに推服して
、今回の著書を見
、婦人と感ずるや
、將來に於て同
、人たること」の
めらうと期待
、の執筆

「母たること」の大著はシユライベル女史の主宰によつて、諸大家が各部分分擔して書かれて居りますが、其の主要部分は婦人の手によつて成つて居ることは、大に注意を促したいとであります。其内容の一斑を御紹介する事にもなりませうから同書の目次を左に掲げて見ませう。

口其の内容一斑

緒言――リーリー、ブラウン氏

國民の習俗に於ける母――伯林大學解剖學及び人類學敎授パウル、バルテルス氏

母親の土俗學――ウインのクラウス氏

國民の權利に於ける母――伯林のケーラー氏

慈母の敎育――チユーリヒのプロイレル、ワーゼル氏

小兒より成人に至る過渡時代――プロイレル、ワーゼル氏

身體及び精神の變化、性慾說明、少女の交際、宗敎、危險

未婚の母（社會學的硏究）――アデレ、シユライベル女史

獨逸に於ける母の位置及び母守護――ヘンリーテ、フユルト女史

母親の公開的及び閉鎖的保護（國家的母親保險）乳母――ブラント、ウイツト氏

母親の生理及び病理――ウインのワルド、スタイン氏

母親の精神生理――フレツシユ敎授フランリフルト氏

母親が精神生活に及ぼす作用、姙娠力、抵抗力を減ずること、母の義務にて精力を向上すること、母的保護

「インスタント」の變性

母親に關する新倫理觀――アデレ、シユライベル女史

母親と人口問題――マリア、フオン、スタツト女史

マルサス論、生產の降下、人口政策、

濫用せられたる且歡迎すべからざる母親――シユライベル女史

人種衞生、新マルサス論、

母親及び職業に就きての自然科學的所見――ヴオーケル女史、ベルヌの大學講師

母としての生產的勞働者――ドクトル、ローザ、ケンフ女史

農民の家母――ローザ、ケンフ女史

婦人生活に於ける危險年齡――オイレンブルグ氏

變性的、犯罪的の母――ワイ

三

本頁左上の破損は原誌の印刷上の状態による。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ガント氏
各國に於ける母としての女の位置
母親統計——ジルベルグライト氏
慈愛——エレン、ケイ女史
社會的母親——ドイチユ氏
母教習——ロッツ女史
教育學として母に教習せしむるゝと、兒童心理、兒童養護、母の義務を教科目とすること、
性慾教育——マルクーゼ氏
男子の婦人思想——カップスタイン氏
理想の婚姻、不隨意の不婚
自由戀愛
母義務の新論——マウレンプレッヘル女史
婚姻——ミユルレルライエル氏
婚姻の歴史、婚姻と人種衛生
母親及び二重の道德——ローザー、マイレデル女史
父權と母權の衝突
母の會——プロトウ女史
經濟上の改革によりて、母親たることの容易を圖る——ナーデル氏
生長せる小兒の母——ハイネ

四

女史
母と祖母——ドーム氏
小供のなき母、義母、繼母——アデレ、シユライデル女史
法律に於る女子の要求——ドクトル、アンナ、シユッツ女史
國民としての母——マリー、ストリット女史
母と世界の平和——スットネル女史
宗教に於ける母——マウレンブレッヘル氏
美術に於ける母——パヒンゲル氏
諧謔に於ける母及び母親——シユレムメル氏
詩に於ける母親——ホック氏

□我が國婦人に望む

日本に於ける、婦人問題に關する所説は、根據薄弱で、常に浮動して居るのは、文明史的に婦人の過去の狀態を明らかにし、將來の發展の暗示を受くるやうにする研究が足らないからで、今後はさういふ研究に向はるゝやうに望みます。

（一人一評）

岡田操子

▼少くとも文相は伴食大臣と云はれてゐるやうである。が、一木高田の兩博士に相繼いで文部省に命令することになつた岡田良平君が伴食大臣であるか、或は最上の適任者であるかは、こゝにの批判しやうとする處でない。併し適任と不適任の批判は措いて、同じ父母から生れた兄弟が相前後して、國務大臣の榮位に陞つたことは、光榮の至り——と天下に嘖々の評判となつた。

▼前内閣に文部大臣となり、内務大臣に轉任した法學博士一木喜徳郎君は、實に現在の文部大臣岡田良平君の令弟であるからである。

▼岡田君と一木博士とが兄弟にして内閣に列し、倶に文相の印綬を帶びたことも面白く考へるのは、岡田君も、一木博士も、同じやうに出身が教育家であると云ふことゝ二人共に眞面目のセントルマンであると云ふことである。

▼我が岡田君の手腕と力量とは問はぬ。が、文教の支配人としては不適でないと思ふ。その謹嚴が小廉曲直と非難されても、平和の家庭に眞面目の生活をしてゐるのが嬉しい。この岡田君の内室としての操子は、今年四十四、色白のふくよかな奥樣である。が、岡田君の引込主義に反して、令夫人が交際場裡に能く斡旋する方であるのは、こゝた調和があると云ふのであらう。面白い反襯！

▼主人の退官せし後の岡田邸は、外觀もひつそりして、無人の屋敷かと思はれる位であつた。が、任官して門は新規に、自動車小屋が建増されて邸内は油が乘つたやうになつた。この事から主人の岡田君を聯想するよりも、内室の操子の爲人を思ふて、竊かに微笑せずにはゐられぬのである（綾村生）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名物教授（八）

教壇上の下田歌子女史

▲實踐高等女學校の校長從三位下田歌子女史の詩經と家事とのお講義を聞く。某月曜日の朝。『生徒に了解の出來るだけの程度のお話でございますから、わざ〳〵傍聽遊ばすほどに價値のある、面白いものではございませんが……。』と、初め、一事務員をして斷らせられた。私は何でも宜いから、とお願ひして二階のお講義室へゆく。一昨年の秋、御大典記念に增築された許りのまだ木の香の新らしい敎室である。カラ〳〵と輕い音を立てゝ、開け閉てされる觀音開きの板戸から、薄色に塗られた壁、柱、輕やかなカーテン、すべてが明るい太陽を浴びて華やかな、デリケートな感じを與へる。

▲生徒は家政專攻科の人達であつた。始業のベルが全校に鳴り響くと各々淑やかに席について女史を待つのである。そして女史の足音が微かに聞えてくると、スツト立ち上り、そのお姿が敎室の入口に現はれると一齊に敬禮する。敬禮を終ると敎壇の上に上られるまで謹しんで中腰になつて前にかゞみ、敎壇の上で、生徒の方に向つて眞正面にお立ちになると改めて敬禮をして、

下田歌子女史

そして漸く坐るのであつた。其處には七尺下つて師の影を踏まず、と言ふ昔の子弟の間柄を思はせるに充分な面影がある。その動作は他校では窺ひ得ざる嚴肅なものであつた。

▲初めの講義は詩經であつた。六ケ敷い、四角な文字のみの並らんでゐる古ぼけたその本は、何處となく親しみがあるやうで實は、甚く緣遠いものゝやうな氣がされる。が、この句、と特に拾ひ上げては說明し難いけれど、女史は一句一句を悉く流麗な言葉で塗り上げ、知らず〳〵の間に生徒の興味を喚び起されるのであつた。『鳶飛戾天、魚躍干淵、豈弟君子遐不作人、清酒既載、騂牡既備』と此樣な句を、節面白く口吟れる。太くはあるが朗らかなお聲である。長い廻廊を、古今朗詠集中の詩などを吟じて步んだと言ふ大宮人のありし日が偲ばれて床しい思ひが湧く。

▲次ぎの家事は室內裝飾で、夫れも女史獨特のものであつた。平安朝から鎌倉時代、德川幕府の時代と、先づその變遷をさながら繪を見るやうに語つて明治から大正の今日へ移された。そして源氏物語が出、枕の草紙の話となり、方丈記、徒然草と話は何時つきるとも見えない。生徒は淸少納言の皮肉な言葉に笑はされ、浮世の豪侈を極めた太閤を諷刺し、からかつて思ふ儘の惡戲をした利休の四疊半の茶室に腹をかゝへさせられた。家事と言つても他校で見るやうなお定り文句は仰有らない。授業が終ると又前のやうに敬禮が始まつた。黑のお被布に黑のお袴を召された女丈夫らしくデツプリと太つたそのお姿は、胸から匂ひ溢れる白衿に一際かう〳〵しく見え、雲の上にあられし昔が偲ばれた。（民子）

五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

逆戻りの思想生活

屢々の戰爭により後るゝに至りしか

馬場孤蝶

口逆戻りの狀態

現社會の日本の人達は、思想上には、なにも缺陷と言ふほどのものを感じてゐないだらうと思ひます。何しろ、日本の現在の狀態は、西洋の夫れに比較すると甚だしく遲れてゐます。そのうへ、二三十年前のやうな、彼樣な潑溂とした元氣もないから從つて、ます／＼遲れていく一方であります。また時たま此の渦卷の中から遁れて出て、西洋のやうに進みいからうとすれば、其處には大きな隔たり——差がありますから、さう言ふ譯にもいかなくなるのであります。夫れで自ら現在の日本の社會は、社會全體がだん／＼と逆戻りをして、古きに返りつゝあります。そして夫れを見て之れでは困ると言ふ連中は、極めて僅かしか居ないのであります。

口覺醒者は少い

此の極めて少數の覺醒した連中——、思想の自由とか、人間として眞實の生活をしやうとかと言ふ其樣な要求を懷いてゐる連中を除いた他の人達は、要するに、古い方に逆戻りをしていく方が、生きる上に都合が宜いからなのでありませう。

いつたい何處の社會でも、みんなの生活が容易になることは何時の世にも望むのでありますが、日本のやうに、だん／＼後戻りをする所では最後は何うなりませう。社會の大勢が逆戻りをして、自然と仕事が小さくなつてゐます。之れで全體の生活が都合よく容易に、またうまくいくだらうかと言ふとは、まことに疑はしい事でありませう。

口言論思想の自由がない

假令ば商業とか、工業とかと言ふやうな社會の仕事が活潑になつていかないと、金が儲らない。金が儲らないと生活が都合よくいきません。で生活を容易にしやうと思へば、勢ひ、其樣なものを盛んにしていかなければならないので有ります。しかるに今の日本のやうに、言論の自由や、思想の自由を束縛して、その自由の少しも許されない所では、それにつれて人間の外的活動も矢張り自ら制限され、充分に働かないやうになります。

六

もう少し緩やかな、くつろいだ生活をすることが出來、また現にしてゐるのであつたら、もう一歩進んだ考へのもとに生活がなし得るかとも思はれるけれど今は夫れが許されてゐないのであるから、一體に意氣が銷沈してゐます。之れも社會の制度が然らしめたのであるから致し方がありますまい。

口功利的に過ぐ

一體近代の日本人と言ふものは大層功利的に出來てゐます。殊に何代にもわたつて、狹い所で育てられてゐる女性などは餘りに實利的に、あまりに陝隘しく教育することが、又取り締ると言ふことが、宜いことだか何うだか。吾々の考へでは、もつとづつと自由な、ひろ／＼とした所へ日本人を持ち出すやうな心持ちで、教育するなり、支配するなりしなければならぬものだと思ひます。たゞ、然うは思ふものゝ、社會の多數は、其樣なひろ／＼とした所へ出たくも何

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

とも思つてゐないやうでありますから、その儘にじつとさせて置くより外に、何うしやうもないのでありますか。

□お祈禱や占ひが流行る

今から二三十年前の日本人の間には、自由な、進歩的な潮流が流れてゐました。その頃は少し頑迷なことを言へば人が相手にしなくなる程であります。角力なども近頃の人のやうに彼様なにやんやと言はず、むしろ、裸踊りと言つて笑つてゐた位ゐでした。御祈禱や占いなども、夫れをするものが今よりは少なくゐたし、信ずる人もまたすくなかつた。とは言へ、斯うした風俗や習慣が全然なかつたのかと言ふに、然うではない。その當時だつて有るにはあつたのだけれど、社會の表面を流れてゐる聲が夫れを頑迷な事だと笑つてゐたのであります。で自ら夫れに走る人が少なくなつてゐたのでありますが、今は笑ふ所か怪しむ人さへないほどである。

之れは要するに屢々戰爭などがあつて、その結果、軍人だとか役人だとかと言ふものが勢力を得、徒らに階級を以つて生きるやうになつたので、一つには夫れが爲めに一般の人の思想がしかく頑迷なものになつたのであります。同じ軍人でも役人でも以前の人は心が大きくて、あらゆるものを抱擁するに充分な廣やかさを持つてゐたやうに思はれます。そして一般の人ももつと暢び〳〵してゐました。が、何時の間にか、人の傾向がかうした頑迷なものに變つたのであります。

□靜かに待つより外ない

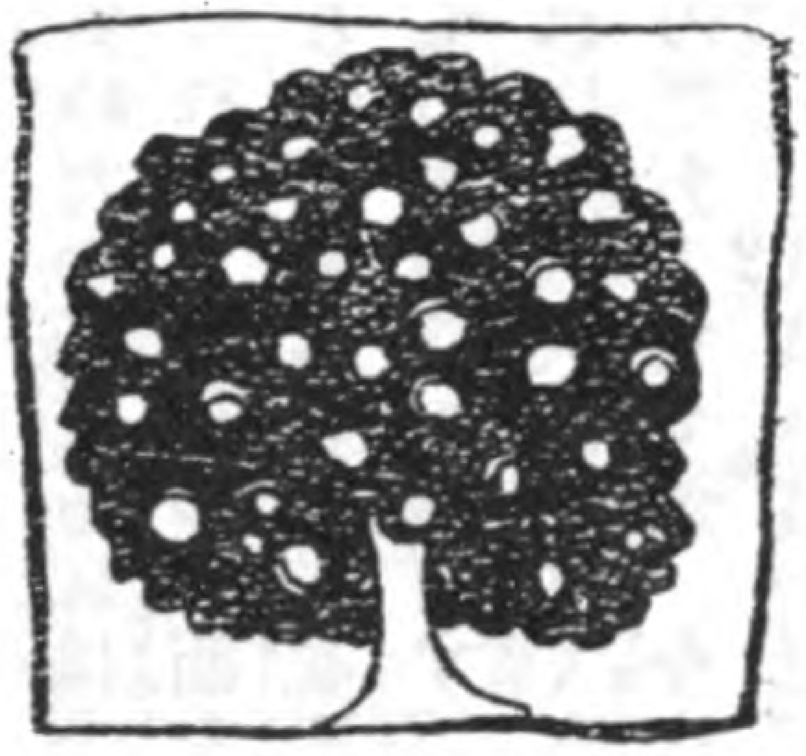
から頑迷になり、意氣が銷沈して自ら進んでひろ〳〵とした世界へ出やうと努めぬやうに見える日本の社會全體は、今の所、進歩しやうと言ふ要求はないものと見なければなりません。そしていよ〳〵然う言う舊式な考へでは身動きがならなくなり、何うしても眞實の生活をするのでなければ、生活と言うものは不可能だと社會の多數の人が考へてくる時まで、夫れを氣づいてゐる少數の人も、靜かに待つより外に致し方がないだらうと思ひます。

桑港で追はれた醜業婦

▲在桑港の本誌の一愛讀者から、同地發行の邦字新聞「新世界」を送られました。これには「淪落の女の一群、大擧して教會の門を叩き、境遇を訴ふ」といふ記事が掲載されてあります。桑港には目下二百の醜業婦(白人)がありますが、「市を廉潔せよ、醜業婦を追へ」との聲が高くなるにつれ、これ等醜業婦も默する事が出來ず、遂に廉潔運動の首領である同地第一メソヂスト教會の牧師ポールス、スミス氏を大擧訪問して、「然らば我れ等は醜業を止めて如何にすべき」と肉薄して行つたのでありました。▲スミス牧師は廣い教會の表の扉を始めて世にも穢ふべき婦人の爲めに開いて其の座を提供しました。「婦人と新聞記者だけがお這入り下さい」と云はればならぬ程、人だかりがしました。やがて牧師は壇上に起つて「私は決して諸君を徒らに窮迫しやうとする者でなく、其境遇には恐らく深く同情する者の第一人であらう、醜業婦問題は婦人の問題と云ふよりも寧ろ男子の問題で、男子の廉潔を促したきものである」と述べた。▲やがて一人の婦人は靜々と壇上に起つて、次のやうな悲痛な言葉を續けました。「桑港の婦人の給料は一週間に六弗乃至七弗であります。私共は靴一足が十弗もする時に、一週六弗の給金では、到底神を信じて安心して居る事は出來ない。此の市を追はれた我々は、何處へ行つたらよいでせう、どんな生活の用意をして吳れてありますか。私共を攻擊する前に先づ私共の生活の基礎を定めて下さい。又若い男子が女性を尊敬する心を敎へて下さい」と、牧師は「これは天地が開かれて以來、幾度か繰返して、何人も答へ得なかつた難問である。私は實際諸君の質問に答へる事が出來ない、問題は婦人給料の値上げである。私は此邊の事を奔走しやう」と述べられたが、スミス牧師の頭には、未だ見ざる困惑の情が現はれて居りました。

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



佛蘭西尼僧の勤儉生活

宇宙には無駄はないとの信念

＊＊＊

東京に、童貞様と呼び奉る西洋の尼さまの手に經營されてゐる重なる女學校が三つある。その一つは芝の白金三光町の聖心女學院、もう一つは麹町の双葉高等女學校、夫から殘りの一つは神田の佛英和高等女學校である。そして此の三つの學校は各自にその特色とする色彩は異つてゐるけれど、何れも西歐の中世紀頃に於ける修道院の面影を多分に湛へて、今も尚ほ能ふ限り世間と絶縁して聖者の途をたどつてゐる。此處へ托されて寄宿してゐる多くの子女達も、またその風習に色づけられて妙齡の頃まで、目まぐるしい人の世の雜事から離れ、清い、至純な感情の野に培はれて、自然のまゝに、活々と哺まれてゐる。斯うして人の世を遠かり乍ら、何れは人の世に送るべき多くの子女達を預り教育してゐる童貞様の日常生活には、唯浮世の塵をさけて聖者の途をたどつてゐる人に見るやうなうら寂しい、あの隱遁者の影はなくて、夢のやうな詩と、現實の散文とがつながり合つてゐる。

＊＊＊

神田の佛英和高等女學校にゐられる童貞様達と交りの深い某女史は仰有る――

『えゝ、童貞様達はほんとに清らかな御心の方達で被居いますの。御側へいくと、自分の汚點だらけの心が省みられて恥しくなりますよ。』と言つて、童貞様を志願する人の厳粛な氣分を語り、輕い信仰ではその生涯を送り得ないことなどを靜かに話されるのであつた。そして慈しみの深いこと、思ひやりの厚いことなども話し、最後に、

『あの方達は驚くほど、經濟がお上手で被居いますの。』と仰有る。そして、『神田の眞中で、女ばかりであゝして居を構へて被居るだけあつて、なか〱しつかりして被居いますのよ。』と言ひ添へられた。經濟の巧みなことゝは恁うである。

＊＊＊

童貞様と言つても一人や二人ではなくて可成り澤山の人數なので、學校で數へる人、會計をする人、炊事をする人、買物を專門の人と悉く分業になつてゐて、各々自分の受持ちを守つてゐられる。そして各々が時間的に、物質的に經濟をする。

『彼處では十五分の時間が通用いたしますの。』と女史は仰有つて、十五分間暇ですから其の間授業をしませうなどゝ童貞様が仰有つて、本を開いたりなさることを話し、そして、

『あの方達は可成り多忙な御身でゐらつしやいますけれど、決して日本の先生方のやうに作文などを忙しくて直されなかつたからなどゝは仰有つたことがございません。お約束の日までには、必つと訂正してあります。また、』と言葉を切り、『私などは一時に二つの事は到底出來ませんが、あの方達は作文を直しながら一方では生徒に書取りを讀んでやつたりなどなすつて居ますの。』と時間の觀念の厚いことゝ、その使ひ方の上手なことを說明なさるのであつた。

＊＊＊

それから、と女史は言葉をつぎ、物質的にも經濟が巧みなことをお話し下すつた。夫れは斯うである。あの方達の眼にはこ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の宇宙の間に存在するもので無意味なものがないと同時に、無駄なものもない。歩む道になつてゐるとか又は庭でないなら、猫の額ほどの狹い地面へでも其の土地にふさはしいものゝ種を蒔かれる。又木が枯れてゐれば直ちに折つて薪を作る。四五年前の神田の大火に學校が類燒した時などは、僅かな燒け殘りの木までも拾つて焚かれたと言ふ。

『あの時童貞樣方は大きな布呂敷をもつて、硝子の破片や金物類を拾ひ廻つて被居いました。硝子や金物類は落ちてゐれば跡片附けの人夫が負傷しますけれど、拾つて屑屋にやると買つて參りますものね。要するに之れなどは一擧兩得でせう。』と女史は仰有つた。買物などは決して賣りに來たものを買はずに、自ら籠を持つて買物係の童貞樣がズン〳〵市場へ買出しに行かれる。女史は、

『まかり間違へば自分達で鋸などを持つて家でも建てるやうになるかも知れません。童貞樣達は夫れは〳〵元氣ですから。』と微笑された。

斯うして時間的に、物質的に經濟の巧みな童貞樣達は、精神的にもまた經濟を考へてゐられる。散歩の時を惠まれた折などは、出來るだけ面白い、親しい散歩をして精神の慰安を計られる。そしてその時は何處へでも運動がてらスタ〳〵歩んでいかれると言ふ。で足の弱い人はお留守番を仰せつかる。此樣なに緊張し切つた生活を送つてゐられるけれど、時には思ひ切つた徒らもなすつて笑はれる。何時であつたか、例のお留守番を仰せつかつた童貞樣が、『上野や淺草は夫れは〳〵宜い處だ。』と頻りにうす笑ひして仰有るので、上野へ行かれた序に淺草へ廻られるとその混雜は一通りでない。また妙な女も歩んでゐた。するとその一行は驚いて、

『淺草は私達の行く所ではありません。醫者までが歩んでゐました。』と答へられたとか。今も一つ話しになつてゐる。深刻に現實生活に食ひ入つた日常を送られる童貞樣達ではあるけれど、決して世俗の夫れと同じものではない。淺草の雜沓をさけられるその御心の中には、貴い靈が宿つてゐる。歩む一足毎に數珠をつまぐつて萬能の神を讃め稱へてゐられる。黑い法衣、白い冠りもの、夫れにも深い意味が含まれてゐませう。朝夕の默想！其處には美しい詩が横つてゐる。

新舊衝突物語（五）
お經と祈禱

近藤浩

姑が朝早くから佛壇に向つて朝のおつとめに余念がない時、一方では新夫妻の朝の祈禱がはじまる。姑は耳ざはりとあつて『願はくは、神樣よ』といふ聲を打ち消さうとして一段と聲を張り上げ南無阿彌陀〳〵を連稱し、無性に木魚を叩きつけるので、木魚がいつか動き出して倒まになりオタ〳〵と鳴るべきものがタオ〳〵と鳴つてもまだ氣がつかず、たゞもう南無阿彌陀佛の聲ばかり高まつて行く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内（十三）

産婆

修得に容易

□迂遠な道をとる者

産婆學は醫學藥學等に比し極めて容易に修得し得らるもので高等小學校卒業程度の學力があれば誰れにでも資格が得られますが、相當の設備を以つて産婆を養成して居る養成所と云ふものが少ない爲め、醫者や産婆の内弟子となつて、長い年限と迂遠な學習を積んで居る人々も澤山あります。

□開業者が少い

現在東京に於て内務省の指定となつて居る所は、帝國大學病院及び濱田病院の附屬養成所並に私立産婆看護婦學校の三箇所あるばかりで、共に人員に限りがありますから多くを入學させる事は困難であると申します。今産婆看護婦學校に就いて聞いた處に依りますと、昨今志望者の多い割合に卒業後開業するものは非常に少ないとの事です。特に面白いのは數年前と現今とは生徒の種類年齢が全く變つて來た事であると申します。以前は生徒と云ても三十前後の者が大多數を占て、四十乃至五十以上の人は珍らしくなかつたが、昨今では肩上げのある人々が標準で、三十前後の人々は稀れに見る年長者であると申します。これ等は小學卒業後或は高女を卒へて、裁縫やお花やお琴に時を費すより、嫁入後萬一の備への爲めにみつしりした職業教育を受けて置いた方がと云ふ考へから、入學するのであります故、年若の人が多く、隨つて卒業しても其のまゝ結婚したり、中には獨立で開業しやうとしても、餘り年が若過ぎるからと云つて更に醫者や産婆の處へ助手として入るのであると申します。

□修業年限と學費

そこで入學するには各養成所に依て多少規則の差異がありませうが、同校では高等小學校卒業、もしくは之と同等以上の學力を有する年齢滿十五歳以上のものは入學を許されます。本科を二ヶ年修業すれば無試驗で開業が出來ます。學費は實習料とも五十六圓。普通科は修業年限一ヶ年ですが、修業後六ヶ月以上醫師産婆に就て學説、實地の研究を積で初めて受驗資格が出來るのです。學費一ヶ年分十八圓。右の他實習科、産婆學實地講習會等の如き科目があつて、春秋二期の試驗準備を短期間に致す事が出來るやうの設備もあります。

□開業の費用

卒業後開業に要する費用は勿論種々の裝飾品等は拔いて、實際なくてかなはぬ機械のみならば卅圓かければよろしい。そして東京市内に開業するならば同じ土地に一年半繼續して居られるだけの費用をも見積らなければなりません。然し地方ならば割合に早く維持して行かれるやうになります。收入は醫者や看護婦のやうに一回或は一日幾ら許と定まつて居ず、多くは包紙同樣で廿圓の處もあれば一圓の處もあるのですから其の家庭に依つて謝禮が異ひます。けれども一二年同じ土地に辛棒して、名が少し知れるやうになれば月に三四十圓の收入はあると申します。尚ほ卒業後助手に行く人は全く無報酬で、其の上食料自分持ちと云ふ隨分不得策の話ですが、産家に附添つて行たり、お湯をつかはせに行つたりした時に多少心附がありますので五六圓にはなる由です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

適應性を養へ

古い女の流す害毒

斬雲

□朴念仁ーアンポン丹

私が中學生時代から今日に至る迄何時も忘れずに思ひ出す一句があるのです。其は或人が西郷南洲を評して「大に叩けば、大に鳴り、小に叩けば小に鳴る」と言つた事です。「仁見て法を説け」と言ふ事もあるので、人間は其時、其場合、其人に適應して言語擧動を取るべきものです大に叩いても小に叩いても、何時も同じ鳴りしか出ない人間が隨分多いものです。斯んなのが朴念仁だのアンポン丹だのと惡評されるのです。人に依つては政治上の議論なり、文學上の議論なりしか話題がない人があるもので、何時も其の議論ばかりします。どう叩いてもたつた一種しか鳴らない人間なのです。

私はこんな人間にならうとは思ひません。百姓來らば百姓の話をし、漁夫來らば漁夫の話をし、政治家來らば政談、園藝家來らば園藝談、何んでも相手次第、萬遍に適應し得る人間になり、大事に臨まば、大事の腹を据え、小事に際せば、小事の加減をすると云ふ人になりたいのです。

□古い女の害毒が多い

處で、男は社交が廣いから、大して偏狹な人間になる虞れもないのですが、女は、從來の慣例から言へば、萬事控へ目にと云ふ憲法からして、我れと求めて單調な、偏狹な、性質になり、萬事に適應する事が出來ない人間になり勝ちなものです。併し、今後の社會は深窓の佳人式を許しません、電車に乘り、公園に出かけ、男との社交も多くなるのですから、ズッと捌けた融通の利く、所謂適應性に富んだ性格にならなくては世を渡れない事になります。女には能く好き嫌いの烈しい人があつて、而かも、其れは嘗て一度び之を試みずに、唯だ譯もなく嫌いなのが多いのです。未だ見た事の無いものは、嫌いと定め、未だ聞いた事のないものは嫌ひと定め未だ食ふた事のないものは嫌いと定めて、更らに一たび之を實際に試みやうと言ふ慾望さへもない女が多いのです。そして、彼の人も嫌い、此の人も嫌い、其種の話も嫌い、此種の話も嫌いと陰氣に臆病に世の中を狹めて行くのです。そして同じ程度の收入に依り、同じ程度の家賃の家に入つて居る人間以外とは、口を交ゆべきものでないと言ふ事を考へるのです。それから、子供は嫌い、老人は嫌い、金持は嫌い、貧乏人は嫌いと來るから、其身はよしや都會の中央に住むとも、其心は山の奧の一ッ家に住む樣なものです。新らしい女が多くて困るよりは、斯種の古い女が多くて困る當節です。

□平素の心掛け一ツ

實際に切辛い貧乏生活をせずとも、又悲慘な境遇を終ずとも人間は心の活き一つで立派に所謂苦勞人になれるものです。平素、凡てに關して適應し得られる人間になる事を心かけて居ると、自然觀察も廣くなり、且つ鋭利になり、何時しか立派な適應性を體得する樣になります。偏狹を以て高尙と心得る古弊を去り、モット快活に洒脱に、往くとして可ならざるなき人間となる心掛けが肝要です。斯う云ふ適應性を有する事は、其身自らの幸福なのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

臺所の殘物で鷄を飼ふ法

塵芥を化して黄金たらしむ

□鳥や豚は雑食動物

「塵芥を化して黄金たらしむ」といふ西洋の格言は、即ち臺所の殘物を以て鷄や、豚を飼ふことを形容した言葉と思はれます。牛や馬や羊は草食動物でありますが、鷄と豚とは人間と同じく雑食をする動物です。それ故皿に殘つた肉の碎片や、魚の骨、芋の皮や人參の切れつ端、何でもあれ臺所から塵芥箱に運ばれる廢物は、鷄や豚のためになくてならぬ種々の食物が丁度よく配合されてゐます。家庭養鷄の最も有効なる特點はこの餌料に由つてよい卵を得られる所にあります。

□米は禁物

殘物餌料を與へる方法としては、臺所に古バケツを一つ用意して餌料にする殘物一切を集めて置き、鍋に入れて水を加へ、一度煮て、それにふすま、麥糠、めんざい等を交へてかきまぜ、丁度粥の固い位のものにして與へるのが最もよろしいのです。然しその手數をかける暇がなければ殘物をそのまゝ與へて、鷄が拾ふにまかせて置いても構ひません。毎朝鷄を小舍から出して水を與へ、それから前記の煉餌を與へます。分量は一回に一握り位宛の見當に、晝及び、三時頃、即ち一日三回とします。これも手間を省けば朝一度に一日分を遣つて置いてもよいのですが、一回に食ひ盡す丈づゝ與へるに越した事はありません。夕方小舍に入れる前に一度粒餌と云つて大麥、小麥、(米ならばい、しいなに限る)等の穀類を與へます。これも量は一握り位とし、時間は四季を通じて日沒前一時間位の頃を適當とします。この時間を過すと鷄が食はずに小舍に入つてしまひますから特に忘れないやうにせねばなりません。昔は鷄と云へば米を遣るもの丶やうに考へてゐましたが、米を與へる事は禁物です、米を與へると脂肪が多くなつて産卵鷄ならば卵を産まなくなり、肉用鷄ならばよい肉を得られません。蛋白質に富んだよい卵よい肉は、やはり蛋白を含んだ餌を與へなければ得られないのです。青菜の類はいくら與へても差支へありません。殊に大根の葉のやうな綠色の濃いものを與へると、黄身が濃くなりますから、鷄舍の一隅につるして置いて啄ばむにまかせて置きます貝殼の類も必要ですから蜊や、蜆汁等を度々献立に加へること

—廣告—

問と答

問、記者様、私は口が臭くて、人の前に出ても氣がさしてなりません。何さか癒す方法は無いものでしやうか。(四谷　K子)

答　それは朝晩クラブ歯磨をお使ひなさい。クラブ歯磨はあらゆる歯磨の中で、一番効力の卓絶した歯磨で、其の温雅な芳香は他に比類なく、よく口中を清快にし、精神までも爽かに致します。それから又クラブ水歯磨といふ品がありますから、三度の食後に之を使つて含漱なされば、口臭口熱は何時の間にか除れてしまひます。

問　東京や大阪の貴婦人間にクラブ白粉の薄化粧が益々流行するさうですが。何故そんなに流行するのでう。(廣島縣　小案)

答　クラブ白粉は日本で一番好い白粉で、乘がよく伸がよく、何とも云へぬ好い匂ひで他とは比べ物になりませぬ。そしてクラブ白粉の薄化粧は、上品で奥床しく、何とも云へぬ崇高な美しさを與へるので、一流の貴婦

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にして、殻を鶏に御馳走すると一擧兩得になります。

□一羽の産卵數

素人が卵を得やうとするには産卵し始めた親鶏を買つて始める方が失敗がありません雛から育てる間の費用や手數を計算すると同じことになつて結果はこの方が安全なのです。買ひ入れる時には確實に産卵する種類を選び、鶏舍は立派にする必要はありませんが、よく位置を選び、衛生上の設備を整へることが産卵に非常の關係をもちます。さういふ注意が屆けば一羽の鶏が一年を通じて二百個の卵を産みます。餌料は殘物を用ひ粒餌だけを買ふとしてどんなに高く積つても一日五厘を出ません。一羽の買入代金が一圓五十錢位ですが産卵時期を過ぎると買入代金の半額に賣れます。十羽位を飼ふとして鶏舍の費用を加へて一個一錢五厘で卵が得られる割合になります。從來養鶏が多く失敗に終つたのは、養鶏に就ての智識をもたずに始めたからです。かういふやうにすれば家庭養鶏を營んで引合はないといふことはありません。（牧人舍主任原田嘉次郎氏談）

季節料理

和田むめお

□鰈の塩やき　鰈の腸を去り塩をふつて、十五分程したならばさつと水洗ひをして串をさして焼きます。

□鰈の蕎麥むし　三枚におろして薄身と小骨とをとり、すぐに醤油に浸けて、暫く立つてから水洗ひします。水氣を拭ふて内面に蕎麥切をつゝみ、セイロに入れてむして、つけ汁と、おろし大根、乾海苔など添えて供します。この時用ひるつけ汁とは、煮出汁一合、味淋五勺、醤油三勺の割合で、煮て作ります。

□塩鮭のみぢん和へ　塩鮭をあられ形に切つて、酢につけ、うどを極く細かにきざんで、大根おろしをまぜ、塩酢を和へて、布巾で絞つたものを前の塩鮭とまぜて丼にもり甘酢をかけておきます。これを、かきまぜて、別の器にもつては、出すのであります。

□蕪菁のふろ吹き　蕪菁を軟かにうでゝおきます。胡麻を煎つてすり、味噌と擂り合せて少しの砂糖を加へ煮出汁と酒を以てどろ／＼にのばして、うらこしたものを一寸文火で煮つめて用ひます。

□貝の柱のわさび醤油　貝の柱の大きいところを求め、塩水で洗つてよく水氣を切り、器にもりて、わさびをおろし金にかけて添へ、別に小皿には醤油をつぎ入れて供します。

□ばか貝の牡丹やき　ばかの腸を去り、塩水で洗つて五つ位づゝを串にさして焼きます。あまり火の通りすぎない位の時に、うにを玉子の黄味でといて刷毛でぬりつけ、兩面をさつとあぶつて侑めます。

□豚肉の串田楽　豚肉を大切のまゝで五分間程うでて、葱、生姜を入れ更に煮て、柔くなりましたならば二分程の厚みに切つて串にさして、其の兩面に練味噌をぬりつけてさつとあぶります。練味噌は味噌に少量の酒と砂糖を加へてよく擂つてうらこしたものを用ひます。

人令嬢の間にも、最も盛んに愛用されつゝあるのであります。

問　花見化粧用に好適しき、化粧品あらば、御教示ありたし。（番町　山田うめ子）

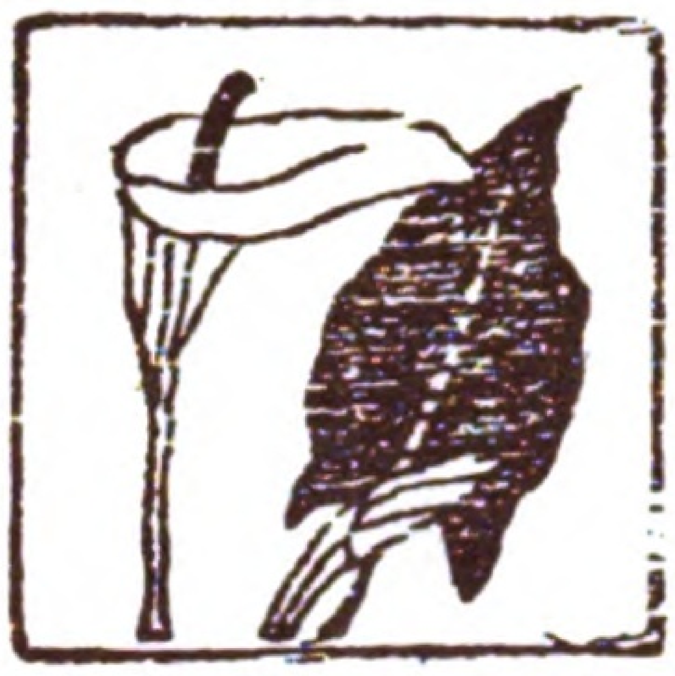
答　クラブ頬紅があります。之はクラブ本店が多年の經驗と日新の科學とを應用して、精製致しました最新式の紅色白粉で、クラブ白粉で美しいお化粧を調へた後に、目の邊りから頬耳へかけて、少し此頬紅をお附になると、お顔の色がホンノリと櫻色になり、お顔が生々として美しい花見化粧が出來るのです。

問　私は髪が切れて困ります。記者樣何うしたら可いでしょうか、御教授をお願ひ申します。（新潟市　喜美子）

答　それは際々髪をお洗ひになり、髪洗ひには粗惡な石鹼を決して用ひず、クラブ洗粉を使つて汚れや垢を奇麗に洗ひ落して乾いた手拭でよく水分を拭き取り、雲脂取香水として大評判のクラブキニーネ香水を振りかけ、よく頭の地に擦込んで、其上にクラブ香油を附けるのです。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



古コートから仕立た學校服

簡易な作り方

□廢物利用

左は神谷信子夫人が古コートを以つて作られたと云ふ、子供服の一つですが、學齡時代の女兒服に丁度よろしうございますから、こゝに作り方の順序を御紹介致します。

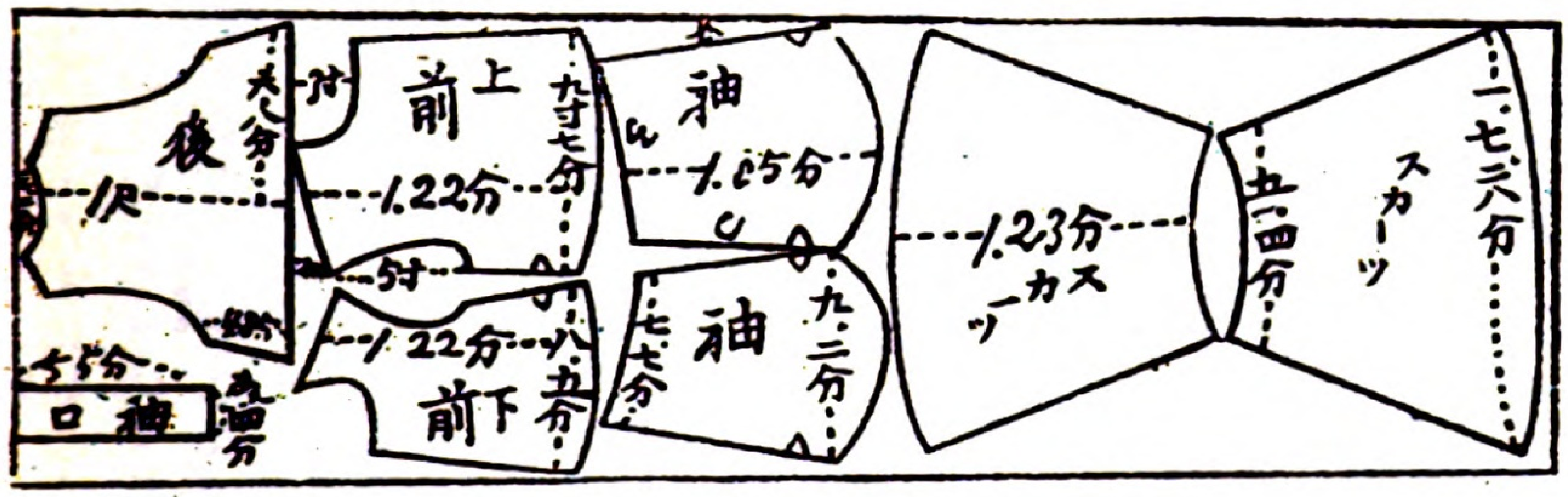
□裁ち方

先づ圖の樣に布を裁ち、別に幅四寸五分長さ一尺一寸八分の帶を取りましたらば、(挿圖でおわかりになりませんでしたらば、本社に型紙がございますから、お申越下されば送料共二十錢でお分ち致します)次の順序で縫ひます。

□縫ひ方

(一)初め袖口(a)へ飾を付け、(b)と(c)とを合せます。

(二)前身頃の上前を取つて衿



の部分に同じく飾を付け、下前の方は三折に絎る。

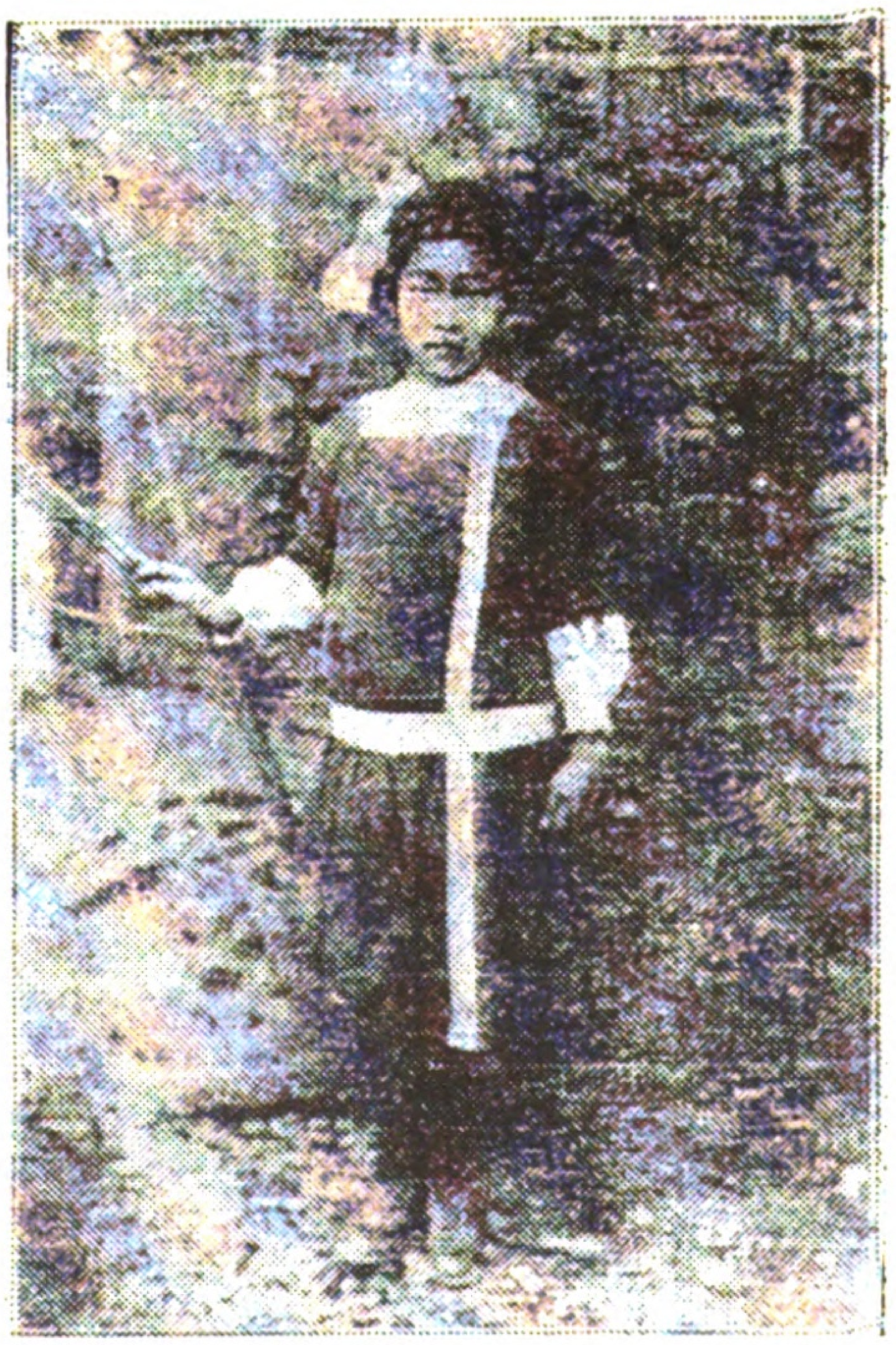
(三)頸飾を付けて、前と後の身頃を肩で合せ、次に脇を縫ひ合せます。

(四)上前と下前とを適宜に重ねて置いて、身頃の周圍全體にギャタを取り、帶を付けます。

(五)スカーツを二枚縫ひつないで上前と同じ樣に前に飾を付け裾ぐけを致します。そして其の上部にギャダを寄せて、帶の處へ縫ひ付ける。

(六)最後に袖を付けて、隱しボタンを五個胸の處につければよろしいのです。

母君の手製の學校服を着けた神谷令嬢



十四

廣告

生徒募集

文部大臣認可 女子學院

麹町區上二番町三十三
電話番町五四九五

入學出願期日 三月末日迄
本科一學年 五十名
尋常小學卒業生ハ無試驗ニテ本科一年ヘ入學許可ス
高等科一、二、各學級補缺若干名試驗ノ上入學許可ス
寄宿舍ノ設ケアリ内外ノ教師同宿シテ懇切ニ指導ス

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

史談

光秀の妻（下）

吳羽

五日目の里歸りの時、光秀は手紙をかいた。

お二人の息女のうち、われ等が許嫁は姉の方なれば難病は世にあるならひ、たとひ昔の面影はなくとも、是非に姉を送らせ給へ。一命にかけても夫妻願ひの所存に候。

花嫁は光秀の手紙を懷にして澤山の實家に歸つた。

兩親は情ある此の光秀の手紙を見て涙をこぼして喜んだ。

打絶えて居た光秀から七年前の約束に違はず姉娘をよびむかへの書狀がさし出した時は、兩親は一と方ならず當惑した。七年前には花のやうに美しかつた姉娘は、疱瘡を患うて生れもつかぬ醜い顔となつて居た。

兩親は此の姉娘を遥々龜山の人中に送つて、醜い姿を曝させ、我が娘と沙汰をされるのも辛い事だと思つたので、夫婦は相談して、一つ年下の妹娘を姉娘にかへて、龜山の光秀が許へ送らうとして姉娘にも計つた。

姉娘は醜い姿で、光秀の許に行く事は思ひもよらぬ事で、よしまた此の醜い形を堪忍する人があつても、外に男を持つ心はない、妹を光秀の許に送つて、わたしは豫て願ひの通り出家をしたいと云つて、手馴れの唐の鏡を打砕いて、浮世を捨てる誓文を立てた。妹にはこんな事情は總べて話さずに、光秀の處に縁付くやうに兩親は云渡した。

妹は姉に先立つて嫁入る事は道に違ふと云つて辭んだ。

けれども兩親は、それは世間の順義ではあるが、姉はかねがね出家の志が深かつたので、近いうち南都の法華寺に行く事となつて居る、光秀は許嫁である上に天晴れの武士だと云つて妹をすゝめて龜山の光秀の許に送りとゞけたのであつた。處が五日たつて里歸りの日に、妹娘は件の光秀の書狀を持つて歸つて來た。

翌日、姉娘は里歸りから歸つた體で、被衣を深くして龜山の光秀の家に送られた。それが光秀浪々の時髪を切つて酒に代へた貞婦の照子であつた。

黑髪

安中花子

いたづらに櫛に流るゝ黑髪よつかねあげなむ
人に逢はずして。

憂きといふことはなき身と歌うまで僞り者と
いつかなりにし。

いつよりか君がおん名とおそろしき戀といふ
名を結びてありぬ。

運命とはいみじき幸もよろこびも心とざして
あぢははぬこと。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説「力」(十)

木内錠子

家へ歸つて見ると父と母とはもう夕餉を終つた處で、布巾を着せた自分の膳ばかりが淋しく燈火の下に取殘されて居た。

両親とも平常の樣に默り込んで居るので、お英も一通りの挨拶をすると默つて箸を取上げた何が口に運ばれて行くのかちつとも感覺がない程、頭腦の中には種々な渦卷が入亂れて、それにA氏の云つた語の端々が執念く絡み付いて居た。

目の前に見る老いた父母の貌は暗かつた。此二人は果して自分に對して如何樣考へを持つて居るであらう。親と子と三人各々が別々な筋道を辿つて、沈思に閉されて居る廣い家の空氣は動かぬ水の樣に澄んで、たとへ樣もなく淋しかつた。けれども此清い沈默にある三人の心は、それ〲濁らぬ水底の小石を手にとる樣に明ら樣には窺はれなかつた。その間にはうかと隙見することも許されない幕が張廻はしてあるかの樣で有つた。

お英は今日A氏の許であつた話を、母親丈の耳へそつと入れたく思はれた。けれどもどうせ云つた處で、

「それ御覽、彼方だつてお前が到底も一本立で立派にやつて行かれやうと云ふ見込がなければこそ、さうお云ひのではないか、女の腕ではどうしても是迄さんざ世間から蔭で笑はれたり、馬鹿にされたりして來た恥が雪がれないのか、お前と云ふ人は其程意地も張もない人間であつたか――」

母親は一圖にかう激して來るに違ひなかつた。

「どうせ世間に對して両親の希望通り身を立てる事が出來ないなら――」

お英の念頭には又遠い〲雪國の荒野に孤立して居る淋しい修院が浮んで來た。

「もう誰にも逢ひたくない、誰の顔も見まい、絶對的に世間外に葬られて了ふ事が出來るのなら」

勞働、苦業、それらはまだしもとして其處には又世間外の世間が營まれて居るに違ひなかつた。纖弱い而も修女生活に入るには、年齢の度を過して居る彼女が、其群に飛込んで果して見事に其境遇に醇化して行き得るであらうか。お英は寧ろ智慧に幾分鈍くとも、手足の强壯な田舎女であつたらと思はれた。

「何故天主は私の代りに牛か馬をおつくりにならなかつたであらう。其方がどれ位世の中の爲であるか知れはしない――」両親の爲にも――

牛馬の樣に力業も出來ず、智慧を以て捗々しい仕事をも仕出來せない自分は、何の爲に斯うして地上の生を貪つて居るのだかあてが付かなかつた。然し北國の修院は冷靜に考へて見るとどうしても本末のない空想に違ひなかつた。目下に迫る境遇の苦患からのがれたいと云ふ卑怯な、いはゞ其閑寂な境地を想像して、樂しむ遊戯とも云はるべきもので有つた。それに第一年老いた両親を振捨てゝ、雪國の空に走る事は彼女の周圍の事情からしてさう容易く實行せらるべき筈はなかつた。

約まる處どうしても自分の道を自分の手から、此實世間に開いてゆかねばならなかつた。と云つた處でもしも自分で玉であると思ひ込んで、生涯何物をも見返らずに磨いた寶が、死ぬ際になつてそれが三文の價値もない瓦であつた事を發見したら、天主から與へられた貴重な生を棒に振つて仕舞うも同樣ではないか、然し又一面から考へると

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

出來まいくと尻込みするのも亦一種の誘惑であるかも知れない。世間に立交つて働くにしても、修院生活に入るにしても、實際の處力問題であるとすれば、形式こそ違へ、其内容に至つては何等の選ぶところもあらう譯がない。

「天に在す御父様、どうぞ私の行く可き道をお示し下さい、どんなに險しくつても、辛くつても、爾のお定めなされた道なら、私は躊躇なく進みます、それこそ刀折れ矢盡きる境に至つたなら、―そしてそれが爾の御榮の爲であるならば―世間からは如何にも見苦しい敗北者であるかの様に見做されても、私は滿足です、幸福です、追付け此世を去る時期が來て爾の御慈愛に直接觸れる時、よくこれ迄凌いで來たと云ふ仰せを承はる事が出來たら、千萬年の惡戰苦闘も立處に忘れたでせう。御父様もしも不幸にして私の抱いて居る玉と思つた實が磨いた跡で瓦であつても、私は決して悔いますまい、此世の苦痛を恐れて世間の人から受ける様々な冷評やら陰口やらを免れたい爲に卑怯な―さうです、自分勝手な隱者生活に走ることなぞはゆめにも思ひますまい」

お英は暗黒の中で床の上にきちんと坐つて、父も母も居なくなつた跡の侘しい孤獨な姿を目の裡に畫いても見た。

世間並の氣樂な華やかな生活と心から一致することの出來ない偏つた自分の性格を顧みると疎ましい氣にもなつたが、それも見た目の上の幸福、其の幸福はそんなものでないと斷定しても矢張人情で、かうして世間の女の大抵は見る明るい晴やかな世界に貌を背けて、岩にはひづり、石にしがみつき一生谷間の苔の様に光も匂ひも覺えず萎んで行くのかと思ふと、自分で自分をあはれむ心弱い涙が我知らず頬を流れた。

「我に從ふ者は我くびきをとりて來れ」

俄然惡夢から覺めたやうにはつとして信仰の瞳を開くと、十字架をとつて深く耶穌の跡に從ふ聖パウロのやつれながらも、力の强切つた姿がくつきりと暗の中に浮上つた。

「貴君と御一緒に、あなたの踏まれた道へ私をもお導き下さい私は貴君の血―靈魂上の生命をわけられた妹、もし私が眞に貴君の聖役に伴はるゝにふさはしい妹でなかつたら獅子が千尋の谷に子を突落して其力を試す様に、幾度でも谷底へ突落して、私が驅け上るか上れないかを見て下さい、」

お英は矢庭に枕元の十字架を取つて其むごたらしく釘で貫かれた耶穌の足に熱い唇を押あてると、冷々とした血潮が口元を傳はるやうに覺えた。（完）

新刊紹介

□**和歌講話**（若山牧水氏著）和歌愛好の初心者の手引として編まれたもので、歌話と批評と添削、和歌評釋、私の歌の出來た時とに分ちて、親切に説述されてあります。「この一書を讀んで、一首たりとも歌を作つて見たくなる慾望を起さしむれば即ち足る」と著者は卷首に云つて居られます。（定價八十錢牛込神樂町二ノ廿二天弦堂）

□**新人**（二百號記念號）海老名彈正氏を主筆に、有富虎之助氏專ら編輯の任に當つて、苦心を積まれたる同誌は、近來益々内容充實し、常に清新の趣を湛へ、宗教雜誌中異彩を放つて居りましたが、三月號は、恰も二百號記念として發刊されました。海老名主筆の「新基督論」吉野法學博士の「戰後に於ける歐洲と日本」深田文學博士の「美術に於ける裝飾的要素」及び島崎藤村氏の「吾が見に」等讀むべき記事が滿載されてあります。過去十八年の苦心を背景として、一大記念號の發刊を見るに至れる同人諸氏に深く敬意を表されます。（本號に限り四十錢小石川區林町四三其の社）

□**寄贈雜誌**▲婦人之友（臨時增選號）▪府下雜司ケ谷上り屋敷其の社定價一册二十錢▲婦人雜誌▪神田區駿河臺鈴木町十六其の社一册二十錢▲新女界▪小石川區林町四三一册十二錢▲第三帝國▪牛込區揚方町三其の社一册二十錢▲婦人新報▪赤坂區新町三ノ四六婦人矯風會一册六錢▲家庭世界▪府下淀橋町角筈七六四世界社一册六錢▲婦女新聞（週刊）▪牛込區津久土町其社一部四錢五厘▲家庭週報▪小石川區日本女子大學櫻楓會一部三錢五厘▲コドモ（四月號）▪小石川區林町五七其社一部十二錢▲幼年エバナシ（四月號）▪牛込區甲良町二三東京出版社一册八錢▲兒童研究▪本郷區西片町十其社一册十六錢▲護教（週刊）▪赤坂區青山五丁目其社一部四錢五厘▲眞新婦人▪本郷區駒込三二七、一册十二錢

十七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□ペルリ記念碑天覧　聖上陛下には、近く安政年間、彼の米國の水師提督ペルリが初めて我國に上陸したる、舊蹟三浦郡久里濱村海岸に御微行の上、先年日米協會にて建立せるペルリ上陸の記念碑を天覧、尚東京灣を隔て、房總半島の風光をも御觀賞遊ばさるゝ由漏れ承はります。

□學習院女學部行啓　皇后陛下には本月下旬舉行さるゝ學習院女學部卒業式に、行啓仰せ出さるゝ由承りますが、目下校舍新築中の事とて、現校舍に行啓遊ばさるゝはこれが最後の由です。

□聯合國慰問會御下賜　皇后陛下には先般設立された聯合國傷病兵羅災者慰問會に對し、特別の御思召を以て二日同會事業補助費として金十萬圓御下賜の御沙汰がありました。

□兩皇子三崎行啓　淳宮、高松宮兩殿下には四日　兩陛下に御對顔の後、三崎なる臨海所に成らせられ、各種の標本に興ぜられ、辨天山下、舊新井城址及び、附近の風光を御覧あり、午後四時還啓遊ばされました。

□外宮本殿還御　伊勢豐受大神宮は昨年十一月五日本殿修理の爲、假殿に遷御相成りましたが、愈本殿修理を終りました爲め、來る十五日午前八時本殿に還御あらせらる事となり、十六日臨時祭には久邇臨時神宮祭主宮殿下を初め奉り、勅使として掌典の參向あり、且後藤内務大臣も參列の筈であります。

◉汪支那特使入京　最高勳章捧呈の爲め來朝の、支那特派汪大燮氏は、いよ〳〵十日頃北京出發、十五日頃入京の豫定に就き、葉山御用邸に御避寒中の天皇陛下には、其以前に還幸相成るべく、汪氏入京の上は、參内鳳凰の間に於て謁見の式あり、且豐明殿にて御饗宴の催し之れあるべしと。因に旅館は赤坂霊南坂宮内省官舍に内定せりと傳へられます。

◉獨逸の日墨誘惑説　獨逸外務大臣チムメルマン氏は、駐墨獨逸公使に宛て、米國に對する獨墨日三國の、攻撃的同盟締結を提議せる二月十九日附同書を發表した爲め、太く世人の耳目を聳動しましたが、結局獨逸の對米陰謀なる事が、駐米日本大使及び、米國國務卿の否認によつて立證せられました爲め、漸く無事なるを得ました。

◉武装中立案不成立　米國大統領ウイルソン氏は、去月廿六日午後兩院聯合會に於て「獨逸が寸刻の猶豫もなく殘忍なる潜航艇戰を實行しつゝある今日予に武装的中立を確立するの權能を與へん事を要求し」尚指摘して日く「余は決して物質的利害のみを意味するにあらず、專ろ根本的人道の擁護を意味す、又海上に於ける米國人の權利のみを云ふにあらずして、更に根本的なる文明社會に缺くべからざる人道を意味す、予は苟も正義人道を尊重する米國主義を奉ずる者は、貴重なる權利を防護するに躊躇せざるべきを信ず」との演說に對し、平和論者は武斷的傾向ありとして、上院議員中八十名の賛成ありしにも拘らず、十二名の平和黨議員は極力議事の進行を妨害し、對議二十六時間に亘つて遂に表決を見ずして第六十四議會は終了致しました。然しウイルソン氏は五日特別議會を招集し、國家をして此の災厄より救ひ出し得る行動の爲めに、必要と認めらるゝ方途を供給し得る樣議事法の改訂を斷行し、何等かの方法を以つて素志を貫徹させんとして居ります。

◉勃牙利國王の危篤　勃國王は昨今病氣危篤なりと傳へられます。王は千八百六十一年二月廿六日の生れで、今年丁度五十六歳でありますが、母は佛蘭西のルイフイリップの娘で父は獨逸のザクセンコーブルとのオーグスッスの末男であり、現皇后は獨逸のロイス家から來たイリオノレと云はるゝ方であります。王子は皆先皇后の子で、皇太子はポーリスと云ひ、當年廿三歳であつて妹と一人の弟が居られます。王が位に就てから、國は長足の進歩をして、巴爾幹の日本とすら云はれた程であつたと申します。

◉墺太公獄の投ぜらる　墺國新帝カアル皇帝の後見役たる、フリードリッヒ太公は、同國の某公園の當局者が、軍隊に給與すべき食糧を他に使用し、多數の兵員をして、廿四時間食物を得ざらしめし事件に關し、其の責任を問ふべく、軍法會議の結果投獄せられました。墺國長老とも言ふべき太公の投獄に上下は唯驚愕して居ると申します。

◉黎段兩氏衝突　四日黎總統は、段總理の呈した、國務院會議にて決定せる、獨支斷交に對して、裁可を拒みました爲め、憤然意を決して、天津なる自邸に入つたとの事です。其の原因の主なるものは、日本政府に對し「支日政府は既に獨逸と國交關係を斷絶と決し、其手段に出でんとす此事に關し支日の得べき權利及び其他の條件は相當の時期に於て双方同意を以て解決すべし云々の電文を發せんとした事であつて、背後には、段内閣の外交部を度外した不滿もあれば、獨米兩國の勢力も潜んで居るとの事であります。

◉獨逸の對支回答　支那に對する正式回答は、五日到達しました。即ち「獨逸政府は支那の通牒に對し、尚ほ協商を遂ぐべき餘地あるを信ず、獨逸の潜水艇政策は、英國の封鎖政策と同じく、作戰上止むを得ざる行爲にして、英國が先づ該政策を取消さざる限り、獨逸も亦之を取消す能はざる事情あり。支那の商船に對しては封鎖區域に就き、別に範圍を協定し、障害なからしむるを保證す」云々と。

◉活動寫眞の取締り　帝國教育會では二十七日午後五時から、活動寫眞取締に關する調査案を議決しました。

一、活動寫眞の取締に就ては各關係官廳特に文部省と警視廳との聯絡を一層密にし一定の方針に依りて取締を嚴重にする事

一、中央地方の警察官廳に於けるフイルムの檢閲は成る可く其標準を一定する事

一、說明者には其人物性行等調査の上鑑札を與ふる事

一、說明者の說明要領はフイルムと共に檢閲する事

一、教育の當局者に於て特に兒童に適する教育的活動寫眞興行及フイルムの製造を保護獎勵する事

一、如何なる活動寫眞館に於ても十四歳未滿の者をして夜間入場せしめざる事

一、在學中の兒童及生徒に對しては文部省より學校當事者に訓令し活動寫眞の觀覽を取締らしめ警察は之に協力する事

一、我國も又速に活動寫眞取締國際協約に加盟する事

右の案は不日帝國教育會より、改めて各關係官廳へ建議する筈でありますが、取締の方針は直に甚だしく營業者に迷惑を感ぜしめざる樣漸次其目的を貫徹する事にする希望の由。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉自動車保護奬勵　歐洲各國の例に習ひ、陸軍省では、奈良軍務局長を委員長として、軍用自動車調査委員會と云ふものを作り、戰時に徵發すると云ふ前提の下に、民間の自動車保護奬勵案を研究調査中であります。この案の計畫は我國の運輸交通の機關を根抵から改革して、自動車萬能の時代を現出しようと云ふ計畫であると申します。

◉愛國婦人會記念日　二日午後二時から、麹町富士見軒にて、創立十七周年記念日祝賀會を開催致しました。丁度去月廿七日より本月三日迄全國の主事會開催中の事とて、樺太、宮崎、沖繩、長野、大阪の五支部を除く外、全國支部の主事列席の事とて非常に盛會でした。會上江木顧問は同會創設當時より今日に至りし迄の歷史を述べ、「百萬の會員と三百萬圓の基金を有するも、世界の大勢に鑑て一千萬圓の基本金を備ふるにあらざれば、有事に際し十分の活動を期す能はずと述べ、從來各地方にて屢々開かるゝ總會なるものゝ餘りにお祭騷ぎなるを難じ、慈善事業に費す金は上流夫人の夫より貰ひ受けたる其のまゝの金でなく、必らず自分の努力になつたものであり度いと希望し、更に今日歐洲婦人の奮鬪に鑑て、單に愛國婦人會は、戰時に軍隊の慰問や送迎を事とするのみでなく、平時に於て眞に日本婦人界の中堅となつて活動したい」と述べられました。其の外山田春三氏の演說、風谷の講談あり、五時半閉會致しました。

◉奠都祝祭日に花の日會　本年の東京奠都五十年祭當日に、花の日會を催すことゝなり、嘉悅女史其の他の幹部婦人間には既に内相談が調つたとのことです。例年の造花は各女學校の生徒の好意的製作にかゝはるものですが、丁度今は試驗最中のことですから、特に市内の造花店に請負せる事になつたさうです。

◉愛兒の爲めの美粧倶樂部　先年地中海で獨の怪潜航艇の爲めに、撃沈の慘を蒙た古比奈丸船長山下氏の未亡人きみ子夫人は、三人の愛兒の爲めに、後半生を捧げたしとて、大阪の美粧倶樂部主山本久榮女史と共に赤阪見附際に東京美粧倶樂部を開く事になりました。尚ほ君子夫人は醫者の開業免狀を持つて居りますから、在來のものと異り新しい方面にも開拓される事であらうと思ひます。

◉神近市子の判決　神近市子氏に對する判決は五日午後二時横濱地方裁判所に於て、未決拘留百十日を通算し、懲役四年に處する旨申渡されましたが、市子は直に控訴の手續をなすべしと。

◉村井彌吉氏夫人逝く　村井彌吉氏夫人久子は去月二十一日女子分娩後産褥に在りましたが急に異變を呈し、三日午後五時心臟痲痺の爲め逝去されました。享年二十六歲、同夫人は村井吉兵衞氏唯一の令孃で、去明治四十四年子爵三島彌太郎氏令弟彌吉氏と結婚、一男二女を擧げられました。

◉勅諡號を賜ふ　今回二百五十回忌を行ふ黄檗宗開祖隱元禪師に對し、畏き邊にては其の法績大なるを思召され、眞空大師の諡號宣下の御内定あらせられました。

◉東京へ來た新白銅　鑄造中だつた孔のある五錢の新白銅二千圓だけが、廿六日見本として大阪の造幣局から日本銀行へ逹きました。同行では廿七日朝から市内の重な銀行會社などへ、一本（二圓五十錢）二本づゝ見本に配布したが、實物に依つて見ると、徑六分八厘、孔の徑一分四毛、量目一匁一分四厘、古い白銅より一分四毛ほど輕うございます。

◉逝ける人々　▲櫻井昭悳氏　女流英學者として識られたる、櫻井ちか子女史の夫君昭悳氏は昨年來糖尿病にて臥床中の處去月廿六日遂に逝かれ、三月一日染井齋場にて基督教式により葬られました。享年七十三。▲眞木男爵　宮中顧問官海軍中將正五位勳一等男爵眞木長義氏は、胃潰瘍に肺炎を併發して三日薨去されました。享年八十二、畏き邊より特旨を以つて正三位旭日大綬章を授けられました。

女學校だより

▲日本女子商業學校　本科一二年速成科高等科に生徒を募つてゐます。

▲成女高等女學校　裁縫科、家政科各一年に生徒募集中。

▲淑德高等女學校　一年、二年に生徒募集中。

▲女子美術學校　木村刀楔子女史復校して刺繡科の教授となります。

▲淑德高等女學校　小石川表町の同校は本年は創立二十五週年に相當するので一大記念式及び祝賀會を催すべく目下計畫中の由。

編輯室より

▲富士川博士が御多忙中獨逸婦人の大著の目次を譯し下すつた事は、有難いことです。これを見て獨逸婦人が如何なる事を問題とし、研究して居るかゞ窺はれて、一書を讀む程の興味が湧いて參ります。▲本誌が益々好評を得て、思ひ掛けぬ方面に愛讀の方々を増して行くことはこの上ない愉快なことでございます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報　一

（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　福音印刷合資會社東京支店
發行所　婦人週報社　振替口座東京三一六六〇番　電話番町四五六六番

十九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、蜂間両副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町 六二一番　**東洋内科醫院**
院長　醫學博士　**高田畊安**
電話ちがさき二番　**南湖院**
神奈川縣茅ヶ崎海濱（従停車場半里）
河野、高橋両副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

小兒五疳驚風大妙薬

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電話京一二三一番）

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　**女醫吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七
東京至誠病院

耳鼻咽喉科専門
大野耳鼻咽喉科醫院
院長　大野喜伊次
東京京橋區南鍋冶町廿七
電話京橋一〇三五　（入院隨時）

産科、婦人科、小兒科
女醫　井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

内科 小兒科　**第一家庭病院**
院長　醫學士　**加用信憲**
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）
（入院隨時）

新發見　**クリーニング水**　シミヌキ液
定價一瓶金廿五銭

當商會特製發賣の椿印クリーニング水は世間有り觸れたる從來の品とは全く其質を異にし當商會の技師長が多年歐米に於て實地研究せられたる苦心の結果發明したる無二の特效液にして其効力の偉大なることは實に驚くべきものなり現に各國大公使館帝國ホテル等に於て愛用せられつゝあるのみならず内外朝野の貴顕紳士貴婦人向さして上中流社會の各家庭を通して一日も缺くべからざる常用品たるに依て見るも如何に理想的にして且つ實際的クリーニン液たるかを證し得て餘りありさいふべし
使用法　ブラシに着けて和洋服襟地等の汚みの局部を輕く摩擦すれば如何なる汚れも立所ろに擦消す如く無くなるべし、又絹其他の薄地のものには裏面より白き布片を當てゝ其上より摩擦すれば地質を損せず變色伸縮等の憂ひなし
注意　此液は火氣のある處にて取扱ふことは勿論平生も火氣ある處に决して置かぬ　御注意あり度し

東京麹町區有楽町一ノ四
製造發賣元　椿クリーニング商會
（電話新橋一九三四）

若し此液を用ても効驗はしからぬ場合は御一報次第早速店員參上可仕又此端に貼用の口紙御持參の方には一割引にてクリーニングの御注文に應じます

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

高嶋平三郎先生著

四六版 四百卅頁 布製函入
定價壹圓・郵送料八錢

五版發賣

精神修養 逸話の泉

逸話は人生の大河たる歷史の流れから其兩岸の磧に打ち上げられたる砂金である明珠である。本書は日本歷史の古今に渡りて此金石珠玉の中から特に精神修養に資すべきもの三百餘片を親切叮嚀に拾ひ集めたるもので著者は拾餘年に續きて此の勞作を遂げたものである。家庭、學校に於て子女の敎育に携はれる士は絶好の資料たるを信ず。

本書内容の一部

▲松平越中守家士を驗めす▲松平越中守と蕎麥屋の亭主との問答▲奉行孝行に感じて罪を許す▲大岡越前守と本門寺の貼札▲上杉治憲良士を求む▲直江山城守と阿堵物▲三橋飛彈守と夫人の笄▲太宰春臺の氣慨大名を逐ふ▲檜林隼人其の主あるを知つて他を知らず▲文章奉行を驚かす▲松崎儀堂雲助の鑑定に膽を冷す▲大塩の策市民を安んず▲岡本父子の吏才▲山縣大貳の豪膽▲阿部大久保の機智競べ▲堀平左衛門の賢才と豪宕▲芭蕉吉野の花を見ず心の花を見る▲孝女阿露阿時▲相士南北が苦心▲爪長くして破門せらる▲新井白石耶蘇僧の一言に感ず▲阪東三津五郞武士を訓誨す▲古粱和尙の和歌姑嫁の仲を和らぐ▲細井平洲の金遣ひ▲大岡越前家傑に敎へらる▲烈公閑臾公を餐す▲義公の儉素▲明君の明忠臣の忠を看破す▲氏鄕の大志▲英傑よく人を見る▲岡田寒泉粗食して武器を購ふ▲樂翁公の座右銘▲奥女中の贅澤▲池野大雅の無頓着と津輕侯の風雅▲横山の奇策百萬石を全らす▲平賀源內の處世觀▲老儒の忠誠▲君の仇不倶載天の由來▲紅蓬厄と梅の花▲陰德必ず陽報あり▲閑臾公花を携へて儒臣の病を訪ふ▲山陽は書物箱に非ず▲柴野栗山の蹄書▲靑木昆陽市に書を讀む▲物徂徠裏をかく▲永富獨嘴美人に迷はず▲澤村源十郞平家物語を研究す▲蒲生君平と山陵志の著述▲沈默の敎訓▲上濁れば下淸む能はず▲伊達政宗政務に熱心す▲津輕侯町人に笑はる▲新井白石と將軍家宜▲小田原侯の儉素▲高潔稱すべき大江奉行▲三成と行長▲大塩平八郎の窮民救濟▲徂徠春臺の學才に驚く▲人を鑑定する法▲新納武藏の志▲春水の洒落▲今世の三害▲山陽と茶山の書の優劣▲脇坂と間部との人物比較▲婦の柔夫の剛を制す▲▲家康と平家汁の斷▲二宮不動尊の解說

（以下略）

畔上賢造著

悲哀より歡喜まで

四六判布製函入參百
定價九拾錢送料八錢

これ著者が信仰の告白である十二年間の心靈的實驗を記せるものである。著者少にして哀愁の囚ふる處となりてより眞理と光明の探究に從ひ科學文藝哲學等に於て之を發見する能はず、かの盛なる近代思想も著者を救はず舊き基督敎にも新らしき基督敎にも滿足せず遂に自ら基督の生命を探りて其救濟を感じて歡喜法悅の境に入れる生ける實驗を語れる福音的寶典たり。世の迷へる者惱める者來りて本書の光明をとれ。

發行所 東京市麴町區平河町五丁目 振替口座東京二〇一九四番 洛陽堂 (電話番町 四二五八)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA